

年末年始の窓口休業

下記の期間は支部窓口業務はお休みさせていただきます。

2014年12月27日(土)～
2015年1月4日(日)



発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
昭島市中神町2-4-19
電話 042-546-1577 (代)
発行責任者 菅野 明

11月16日(日) サンサンロード 秋の住宅デー



立川駅北口のモノレール高架下サンサンロードで秋の住宅デーを11月16日(日)に開催し、約1000人が来場しました。ものづくりの楽しさ・大切さに触れる機会として本立てとモザイクタイルの作成に挑戦する子供工作教室や無料住宅相談ほか、射的と輪投げのゲームコーナー、ふれあい動物園やポニーの乗馬体験、ふわふわトランポリンを用意して親子で楽しめる企画としました。ステージでは青年部によるタヒチアダンスの演技、主婦の会によるキッズダンスの演技とじゃんけん大会が行われ会場を盛り上げました。地域還元事業としては初の公共歩道での開催。飲食などの売上は福祉事業へ寄付を予定しています。



会場のサンサンロードは立川駅北口の歩道

▲国交省補助事業として取り組んだ子供工作教室では本立て作りに38人、モザイクタイル作りに26人が挑戦しました



青年部によるタヒチアダンスなどが会場を盛り上げました



今年は紅葉を楽しむ機会なく、秋が過ぎていく。季節の色彩を楽しむようになったのは歳をとったのか、感性が高くなったのか、以前は紅葉を見ても枯れた赤い葉っぱくらいにしか思わなかったものだ。というわけで今回も色の話である。同僚からの質問、今回は「緑色なのに、なぜ青信号なのか」というものだった。調べてみれば信号機は世界共通で緑、黄、赤らしい。緑色に見えて正解なのだ。事実、日本で信号機が導入された1930年(昭和5年)には緑色信号という呼称が正式であった。しかし、緑信号がいつの間にか青信号に表現が変わってしま

ったらしい。これには小学校で習う色の三原色、青・黄・赤からすりこまれてしまったとする説と、もともと緑を青と呼ぶ日本の習慣によって変化したとする説とがある。能率的に考えれば前者の説が正しい気がする。三人組の戦隊ものなら赤がリーダー、青がクール、黄が三枚目で定番の配色だ。しかし、感性的には後者の説を押したい。緑が生い茂っていることを青々としていると表現したり、若々しい葉っぱを青葉と表現したりと緑色を青で表現するのは日本独特の感性のような気がする。近所に青葉というラーメン屋ができた。紅葉が無理なら食欲の秋にするか。



大阪南アスベスト訴訟の勝利判決（10月9日）に続き九州建設アスベスト訴訟でも国の責任を認める勝利判決（11月7日）を勝ち取りました。国の責任が明確となった情勢を活かし、これまで救済の対象から外されてきた一人親方などを含むすべての被害者（アスベスト作業従事者）救済を求めています。今後ご支援と署名活動などへのご協力をお願いします。

●今後は一人親方などを含め救済を求める●
泉南アスベスト訴訟に続き九州建設アスベスト訴訟でも『国の責任を認める判決』



8割が賃金横ばい

11月27日に現場アンケートを実施

公共工事での就業実態や社会保険加入問題、設計労務単価引き上げに伴う労働者の賃金調査を目的に昭島市内の都立昭和高校へ現場訪問に支部役員2人、主婦の会2人で伺いました。

現場所長の土屋優さん（関東建設工業株式会社）は建設業の後継者不足や賃金の伸び悩みに共感を持ち「ぜひ東京土建にも協力してほしい」とのことでした。お昼の休憩時間にアンケート調査の許可をいただき、職人30人から回答をいただくことができました。賃金が上がりましたか？の質問に対し、少しでも上がったは6人とどまり、残りの8割は「横ばい」の回答でした。この実態を対市懇談など賃金引上げ運動に活かしていきます。

命の綱『建設国保』を守れ

全建総連11・19中央総決起大会に5028人

建設国保補助金の現行水準確保などを求め午前中は東京都への個人請願と各部局、都議会交渉を行い。午後には日比谷野外音楽堂で開催された全建総連中央総決起大会には全国から5028人（東京土建2108人）が参加。多摩西部からは52人が参加して団結の声を上げました。



多摩西部支部からは52人の仲間が参加しました



アンケート回収では主婦の会が活躍しました

特別団体契約
「サンクス・フェスティバル」パスポート
 二日連続開催
 2015年1/6①～3/20②
 ※入場回数に限りなくご利用いただけます。

大人 1名様	中学生～高校生 12～18歳	小学生～中学生 6～11歳
¥5,800	¥4,900	¥3,900

特別団体契約「サンクス・フェスティバル」パスポート 購入申込書

ご利用期間	2015年1/6①～3/20②	入場回数	無制限
対象年齢	小学生～高校生	大人	5,800円
		中学生～高校生	4,900円
		小学生～中学生	3,900円

東京土建国民健康保険組合

東京ディズニーランドが割り引き利用できる「サンクス・フェスティバル」パスポートのチラシを組合窓口で配布しています。



スマホで多摩西部支部を
チェック

← 最新の活動は
 公式フェイスブックから

国がお墨付きを与えたリフォーム業者団体に加入しているか否かで消費者に選別される？!

RECACO に登録を

説明会に35人が参加。11月25日17時点を過ぎ、登録は東京土建全体で



一般社団法人リフォームパートナー協議会の通称

11月20日(木)、多摩西部支部会館で一般社団法人リフォームパートナー協議会(通称 RECACO)の説明会兼仮登録受付を開催し35人が参加、本部講師の船越さんより説明をいただきました。

登録には建設業許可または建築士などの要件がありますが、増改築相談員も対象となるため新規取得をご検討ください。



増改築相談員 **新規講習会の開催**
 ※5年更新、要経験10年以上

《とき》2015年2月26日(木) 午前9時開始
 《ところ》東京土建技術研修センター(池袋)
 《受講料》30,000円と証明写真1枚(40×30)
 申込みは支部まで

支部会館で玉掛技能講習もあります。
 《とき》2015年1月29日(木)~31日(土) 《費用》21,000円

新刊文庫の甘〜い誘い

「週末沖縄でちょっとゆるり」
 下川裕治 写真・安部稔哉 朝日文庫(680円+税)

沖縄県知事選挙では「基地はいらぬ」の意志を鮮明にしたウチナーンチュたち。しかし、本土の人から見ると、まだまだ遠い存在。もつとその声に耳を傾け、文化や人々の姿が知りたところ。

さて、本土から眺めた沖縄の、ゆる〜い、でもどこか心引かれる普段の姿を紹介した一冊です。100円以下で買える物が盛りだくさんの公設市場と共同売店、カレーライスを注文するといくると天ぷらとサラダと漬物とお吸い物、元気なおばあさんと子どもたち。そんな様子を伝える写真も魅力です。

第31回 **仲間の作品コンクール**

- 文芸…短歌・俳句・川柳
- 写真…仲間の笑顔、組合活動スナップ、風景

※応募〆切：2015年1月12日(月・休) 多摩西部支部まで

(A4プリントまたはデータで)



家族で参加
もちつき体験

新春2015

もちつき大会

今年は射的が登場!

「おいしさ」が自慢です

もちつき体験ができますが、衛生面などへの配慮から、お食事用には市内和菓子店の「つきたておもち」を提供させていただきます。

とき：2015年1月25日(日)
午前10時30分より

ところ：和田橋下自由広場
(多摩西部支部会館ココ)

参加費：無料!!
(お酒など一部有料)

※ 別紙申込書で事前にお申し込み下さい

お問い合わせは ☎042-546-1577
東京土建多摩西部支部・東京都昭島市中神町2-4-19



たませいふ 主婦の会のとりにくみ・・・



本年はお世話になりました

早いもので、今年も残りわずか。
今年1年間、主婦の会へのたくさんのご協力と応援を
いただき本当にありがとうございました。
2015年3月頃、日帰り旅行を計画中です。
次回の会報誌「かがやき」でご確認下さい!!



主婦の会への

お問い合わせ先 042-546-1577 担当：松井



11月16日、立川サンサンロードで開催された秋の住宅デーに主婦の会も参加しました。
キッズ・ヒップ・ホップサークル
「ラブ・ボンズ」のダンス、じゃんけん大会で

親子ふれあい祭りを多摩西ブロックで開催しました



11月2日(日)に東京土建多摩西ブロック
(多摩西部・西多摩・小金井国分寺・府中国立の4支部)
合同の主婦の会イベントを
多摩西部支部会館で行いました。
私たち多摩西部支部は
サンドイッチ作りを担当。
子ども達の笑顔がたくさん見られた
イベントとなりました。

